



# かみのせき 議会だより

2016  
7/22

No.135



星に願いを・・・。(七夕まつり実行グループ)

## 目次

### 議案

専決処分の承認・条例の制定 他 2P

### 町政のここが聞きたい 一般質問

2人が町政を問う 3～4P

### 議員研修報告

2P

### 2016 サザンセット・ロング ライド in やまぐち

編集後記他

4P

# 議案

6月定例議会は6月14日から22日までの9日間で開かれ、専決処分承認ならびに条例の制定2件、新たに生じた土地の確認および区域の変更(編入)について1件、報告3件、選挙1件が提案され、原案のとおり可決・承認されました。

## 専決処分の承認

◆平成27年度一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額から5844万7千円を減額し、総額を33億1622万2千円とする。

◆平成27年度国民健康保険事業特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額から53万3千円を減額し、総額を7億4687万9千円とする。

◆平成27年度上関町後期高齢者医療特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額から214万7千円を減額し、総額を7292万2千円とする。

◆平成27年度介護保険特別会計補正予算

保険事業勘定の歳入歳出予算の総額から2226万2千円を減額し、総額を6億8395万1千円、介護サービス事業勘定の総額を366万7千円とする。

◆平成27年度上関町簡易水道事業特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額を1億6401万円とする。

◆平成27年度上関町用地取得事業特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額から3170万7千円を減額し、総額を1829万3千円とする。

## 条例の制定

◆上関町立公民館の設置および管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定

上関町立中央公民館の番地を「847番地」から「904番地15」に改める。

◆上関町犯罪被害者等支援条例の制定

本町における犯罪被害者等の支援に関する施策の基本事項を定め、犯罪被害者

等を支える地域社会の形成を図るため。



新しい公民館（総合文化センター内）

新たに生じた土地の確認および区域の変更(編入)

◆新たに生じた土地の面積

- (1) 第1区 345・88平方メートル
- (2) 第2区 962・22平方メートル

◆編入すべき字の名称  
熊毛郡上関町大字長島字新地

## 報告

◆繰越明許費繰越計算書

平成27年度上関町繰越明許費繰越計算書 (円)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の特定財源		
					既収入特定財源	未収入特定財源	一般財源
2.総務費	1.総務管理費	地方公共団体情報セキュリティ強化対策事業	23,505,000	23,505,000		10,450,000 県5,250,000 地5,200,000	13,055,000
		戸籍・住民基本台帳費	934,000	778,000		国 778,000	
	計	2件	24,439,000	24,283,000		11,228,000	13,055,000



賑わう道の駅

◆平成27年度上関町土地開発公社の決算および業務等の報告

◆第6期一般財団法人なごみの事業計画の報告



議員研修

## 山口県町議会実務研修会

5月19日、和木町において「人口減少時代をむかえた小規模議会の突破力」を演題として、山梨学院大学法学部教授・大学院研究科長、江藤俊昭氏を講師に招き研修しました。

## 選挙

◆上関町選挙管理委員会委員および補充員の任期が満了するため、議長指名推選により全会一致で可決

区分	氏名
委員	村田 景昭
〃	石山 泰人
〃	高橋 真理
〃	高松 満子
補充員	順位1 井原 久治
〃	順位2 大津 洋己
〃	順位3 山方由美子
〃	順位4 横道智佳代

# 健康・福祉に関わる施策について

**答** 住み慣れた地域で安心して暮らせる体制づくりを目指したい

少子・高齢化が著しく進行する本町は、今後も高齢者が増え、保健福祉サービスの確保が更に厳しくなることが予想される。今後は、地域で要援護高齢者を支え、住み慣れた地域で生活が続けられるよう、地域包括ケアシステムが必要。そのためには地域と行政が連携し、保健福祉を担う組織や人材の確保の体制づくりが必要となるが、町の現状を問う。

## 質問

清水 敏保 議員



町政のことが聞きたい  
**一般質問**

## 町長答弁

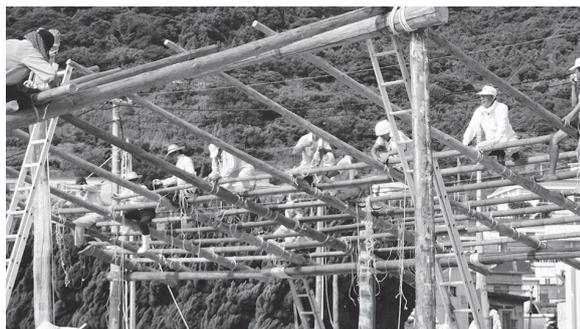
町では、65歳から75歳までの元気な高齢者を中心とした介護予防のための地域づくりを目指し、平成26年度より介護サポーター養成講座を開催し19名の修了者が地域で活躍している。地域の実情にあわせ全地区での取り組みを目指している。今後、地域の持つ力を活用しながら人材を育成し、新たな取り組みを行ないたい。



介護予防教室

# 貴重な地域文化の保存・伝承について

**答** 町がサポートしていく形で



仮神殿づくり

本町は、古くより海上交通の要衝として歴史があり、美しい自然や歴史文化の資源に恵まれている。しかし、地域によっては人口減少や高齢化等により、伝統文化の実施・保存・伝承が難しくなっている。祝島では今年8月に「神舞」が予定されている。4年に一度5日間大祭を実施していくのは容易ではない。町の支援等が必要となるが如何か。

## 質問

## 教育長答弁

人口減少や後継者不足など、保存・伝承が難しくなってきたことは事実。地域の方々の力で保存会を立ち上げ、地域密着型の行事として実施し、それを町がサポートするなど、今後でもできる限りの協力をしていく。地域の伝統文化の保存・伝承については、教育委員会において、観光協会や商工会などの関係機関とも連携を図りながらどのようなサポートができるか検討していく。



祝島の神舞神事 (2012年)

# 再度、町の防災対策を問う

**答** 庁舎建てかえ 重要な課題だが…



山戸 貞夫 議員

## 質問

先の議会で町の防災対策を伺ったが、その後、熊本・大分を中心に地震が多発し、多大な被害が明らかになっている。

当町も南海トラフ、中央構造線断層帯、町内近辺の活断層があり、いざという時が来る可能性は十分考えられる。

町の防災体制の拠点は町役場だが、老朽化に伴う脆弱性のため、早期建て替えが求められる。

現状の庁舎設計画はいかなる段階にあるのか。



老朽化した庁舎

## 町長答弁

熊本地震をふまえ、大規模災害が起きないことを願う。とりわけ南海トラフは大被害の発生が考えられるが、自然災害の発生は人の力で抑えることができない。いかに被害を少なくするかが大事。町内の防災拠点は上関町役場であり、本庁舎は築60年が経過、老朽化が進んでいる。大地震発生の場合、災害対応の拠点としては正直疑問を感じている。新庁舎は基金積立、検討委員会立ち上げと取り組んだが、東日本大震災発生に伴い財源確保の見通しが不透明で、庁舎建設については、思案している。

# 暑中お見舞い申し上げます

議会議員一同



**2016 Southern seto-Longride in Yamaguchi**  
**2016 サザンセト・ロングライド in やまぐち**

開催場所：柳井市～周防大島町、上関町、田布施町、平生町  
 コース：152km カテゴリー-A（脚力に自信のある方、8時間程度で完走できる方）  
 152km カテゴリー-B（ゆっくり楽しみたい方）  
 参加資格：中学生以上、大会規則・交通規制・マナーを遵守できる者、誓約書の内容を了承した者  
 エントリー締切：定員になり次第、受付終了  
 参加費：9,000円 定員：1100名  
 問い合わせ先：サザンセト・ロングライド in やまぐち事務局  
 電話 0259-74-3515（平日9:00～18:00）



10.2[SUN]  
開催

## 編集後記

早いもので今年も半年が過ぎ、下半期に突入しました。2016年の経済は「前向き志向」と予想されています。上関町も6月に朝鮮通信使上関到来祭りが大盛況のうちに終了し、7月の水軍祭り、秋には愛ランドフェアと、地域資源を生かした観光振興に努めまちの活性化にも力を入れていきます。受け身の発想から前向き志向へ！私達も一丸となって取り組んでまいります。まずは、何よりも自身の健康管理に気を付け、元気に過ごす事が大事です。暑さに負けず、この夏を乗り切りましょう。

## 議会広報広聴特別委員会

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 岩木 和美  |
| 副委員長 | 嶋尾 忠宏  |
| 委員   | 海下 竜一郎 |
| 委員   | 山戸 貞夫  |
| 委員   | 山村 泰志  |

発行責任者／議会議長 西 哲夫  
 〒742-1402 山口県熊毛郡上関町大字長島 503  
 TEL 0820-62-0364 FAX 0820-62-0783

編集／議会広報広聴調査特別委員会  
 印刷所／中村印刷株式会社